

学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法

科目コード：120321

地域看護学概論 Introduction to Community Health Nursing

担当教員	石垣和子				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	保健師 公衆衛生 予防 健康水準 地区組織作り				
学習目的・目標	【目的】 地域看護学の実践的理解、学問的理解のために、地域看護学の全体像を把握することを目的とする。そのために、①地域看護学の基本理念と目的、②地域や企業における看護活動の対象、③対象の健康課題の見出し方、④生活行動や社会情勢と関連付けた健康課題の解決方法、⑤保健師の専門性を理解することを学習する。 本概論は、後に続く地域看護学関連科目の基礎となる。【目標】 1. 社会・生活・職業環境と健康問題の関わりについて、歴史の変遷とともに理解する。 2. 地域看護活動を実践する個別的・集団的アプローチの方法について理解する。 3. 一次・二次・三次予防に関わる地域看護活動の目的と方法を理解し、人々が自らの健康問題を改善する能力を高めるために、看護職が支援することの意義を説明できる。 4. 保健指導、健康相談、家庭訪問などの専門的技術について理解する。				
授業計画・内容					
回	内容				担当
1	保健師の具体像の理解／地域、コミュニティ、健康の概念				石垣
2	日本の保健師活動と公衆衛生活動の歴史／個人・家族のとらえ方と対応の仕方 他国の看護職による公衆衛生看護活動				石垣
3	行政（都道府県）、行政（市町村）における地域看護活動の役割と意義 産業看護における保健師の活動/保険者による健康づくり活動の役割と意義				石垣
4	各自の課題調査の発表とグループ討議				(石垣)
5	各自の課題調査の発表とグループ討議				(石垣)
6	疫学を活用した公衆衛生活動の意義と保健師の役割／感染症のコントロール 日本の都市部と農村部の地域社会構造と健康課題への接近方法				石垣
7	日本の生活環境の変遷とそれに伴う健康課題の変遷/保健医療福祉施策の動向				石垣
8	まとめ及び試験				石垣
教科書	奥山則子著者代表：標準保健師講座・1 地域看護学概論，医学書院2008 中村裕美子著者代表：標準保健師講座・2 地域看護技術，医学書院2009				
参考図書等	国民衛生の動向（厚生統計協会）（最新版）				
評価指標	定期試験 70%、課題レポート30%。（ただし、出席および参加状況が2/3以上であることが原則）				
関連科目	公衆衛生学 疫学 健康環境論 臨床栄養学 健康体力科学 保健医療福祉論 家族社会学 精神保健論				
教員から学生へのメッセージ	・地域で生活する者への疾病予防や介護予防について、専門的支援を行う一つの職種としての保健師の位置づけを理解し、その存在意義を確信して下さい。 ・病人よりもずっと数の多い健康者にも支援の必要なことを理解して下さい。 ・授業では、事前に調べて発表し、学生同士で意見を交換する経験をしていただきます。				